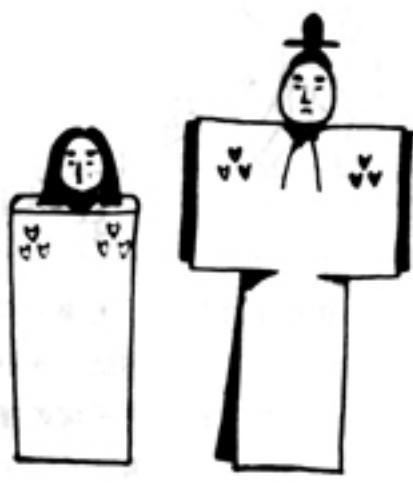


はくびつかん

1977.3.1 平塚市博物館

**—ひな人形—**

3月節供に飾る人形。市内では1月おくれで4月に飾る所もある。雛人形の起源は形代(かたしろ)。この形代が、人形製作の技術の発達によつて今のような人形になつた。雛人形が一般に広く普及したのは、江戸時代、享保雛・次郎左衛門雛・古今雛の流行以来のこと。段飾りは江戸時代中期以降から。雛人形が3月節供と結びついたのは江戸時代以後といわれている。「ひいな遊び」は3月節供に限らなかつた。

(ナオ)

3**月 行 事****13 自然に親しむ会**

(日) 「早春の自然観察」 弘法山周辺で、早春に咲く花や地質を観察する。

時間 午前9時～午後4時

申し込み 希望者は往復ハガキで博物館へ、先着20名。

24 星を見る会

(木) 「土星の観察」 160mmの反射望遠鏡を使います。

時間 午後6時～8時

場所 博物館前広場

雨天・曇天の時は25日に延期、25日も雨天・曇天の時は中止。

春季特別展のお知らせ**テーマ 「平塚市所蔵美術展」**

期間 3月10日～4月20日

会場 特別展示室・講堂

平塚市には、付近に在住されている作家、市民の方から絵画を中心とする多くの美術作品が寄贈されてきました。今回は3期にわけて、洋画52点、日本画9点など100余点を展示します。

1期 3月10日～20日 日本画・洋画

2期 24日～4月5日 洋画・彫刻

3期 4月7日～~~20~~日 工芸・書

申し込み 希望者は往復ハガキで14日までに博物館へ。多数の場合は抽選で30名、小学生以下は父兄同伴のこと。

26 体験科学シリーズ No.10

(土) 「アカネ色を染めよう」

古代から赤い染料として、珍重されてきたアカネの根を探集し、布を染めてみる。

時間 午前9時～午後4時 科学教室

申し込み 往復ハガキで博物館へ、多数の場合は抽選で20名

対象 小学4年生以上に限る。

なお材料費として200円徴収します。



—活動のあゆみ—

昭和51年5月～52年3月までに行なわれた行事をまとめてみました。館内活動として、特別展、講演会、映写・スライド会、体験学習シリーズ、古文書講読会、館外活動として、自然に親しむ会、自然を調べる会、星を見る会、遺跡見学会などを行なつてきました。

本年度も新しい企画を用意しておりますので、ふるつて御参加ください。



○特別展

- 開館特別展 「相模川の舟と漁」
5月1日～6月10日
夏期特別展 「相模川の生ものたち」
7月20日～8月29日
秋期特別展 「発掘への招待1—相模川流域の
縄文時代ー」
11月5日～12月12日
新春特別展 「相模の人形芝居展」
1月6日～30日
春期特別展 「平塚市所蔵美術展」
3月10日～4月20日

○特別展講演会

- 5月23日 「日本の舟」
講師 石井謙治先生
8月8日 「川の鳥・千鳥の鳥」
講師 高野伸二先生
11月21日 「山野に食を求めて—縄文人の
生活ー」
講師 横口清之先生
12月5日 「相模川流域の発掘調査の現状と
課題」
講師 日野一郎先生
1月9日 「相模の人形芝居と民俗芸能」
講師 永田衡吉先生

○月例講演会

- 6月12日 「相模川流域のおいたち」
講師 見上敬三先生

9月12日 「太陽と月の動き」

講師 水野良平先生

10月9日 「平塚の植物」

講師 守矢淳一先生

2月27日 「平塚の古民家」

講師 清水拡先生

○連続講演会

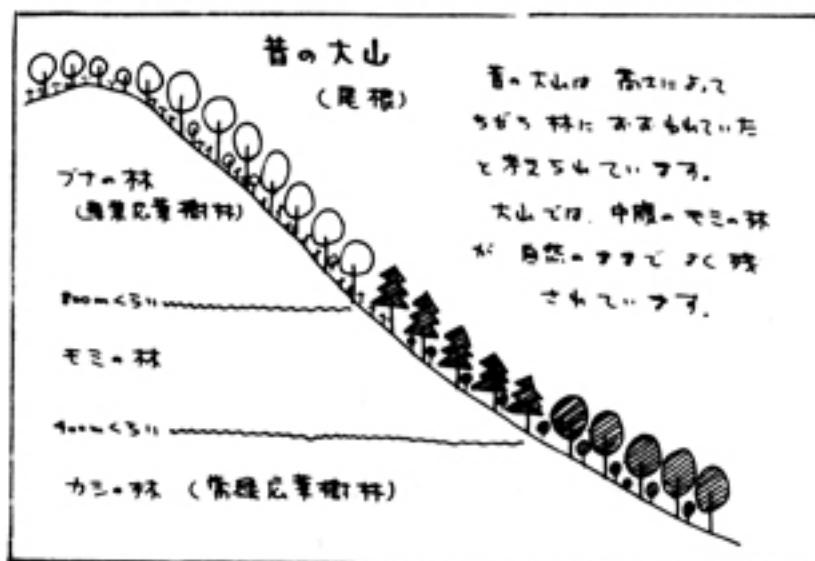
- 地方史研究入門
8月22日 「江戸時代の村」
講師 内田哲夫先生
8月29日 「天領と代官」
講師 村上直先生
9月5日 「農民と訴訟」
講師 青木美智男先生
川の自然を考える
2月6日 「淡水魚のゆくえ」
講師 中村守純先生
2月20日 「多摩川の自然保護」
講師 市田則孝先生
3月6日 「相模川の動植物」
講師 浜口哲一(本館学芸員)

○映画・スライド会

- 7月23日 「谷川にすむ虫」「カニの誕生」
8月20日 「アユの一生」「クモの生活」
8月10日 「太陽のめぐみ」「太陽と放射」
「太陽の活動」
11月7日 「発掘」
11月27日 「上ノ入の発掘」

● 体験学習シリーズ

- 5月30日 「石器を作ろう」
6月17・18日 「土器を作ろう」
7月11日 「竹でおもちゃを作ろう」
8月28日 「草木で染めよう」
10月27・28日 「和紙を作ろう」
11月13・14日 「土器を作ろう」
12月19日 「ゾウリを作ろう」
1月21・28日 「貝殻で作ろう」
2月12日 「中世陶器を作ろう」
3月26日 「アカネ色を染めよう」



● 古文書講読会

毎月第2・第4土曜日の午後2時～4時まで。
1年間講読で定員30名。5月～3月まで21回。

- 1月2月4日 博物館周辺「野鳥観察入門」
1月2月11日 金目川周辺「野鳥観察入門」
2月13日 土屋「関東ロームを調べよう」
2月20日 吉沢「関東ロームを調べよう」

自然に親しむ会

- 5月9日 相模川河口
7月4日 平塚海岸
9月12日 大山
11月7日 岡崎周辺 中止
1月16日 七国峠周辺
3月13日 弘法山周辺

● 自然観察会 - 夏期特別展 -

- 7月29日 大神～田村付近の川原
8月13日 四之宮～馬入付近の川原
8月26日 相模川河口

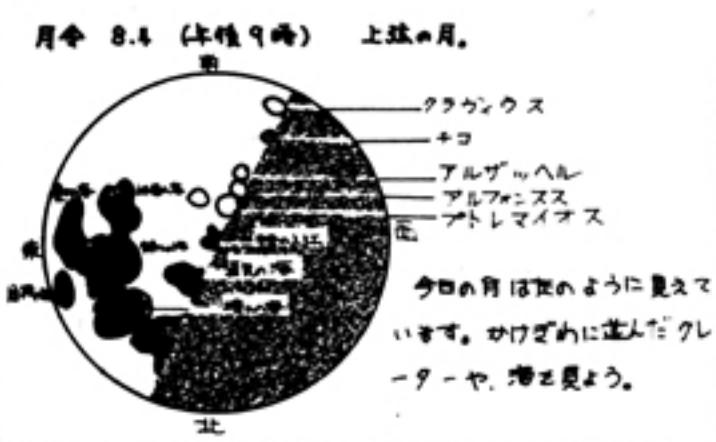
● 自然を調べる会

- 6月6日 帰化植物を調べる
8月1日 田村神川橋川原
8月8日 海老名市相模大橋川原
10月3日 高麗山周辺「クモの観察」

● 星を見る会

- 5月5日 「月や土星を観察」 中止
6月5日 「月を観察」 中止
7月3日 「ヘルクレスの球状星団と白鳥座の2重星団を観察」 中止
8月10日 「月と星雲を観察」
9月4日 「月を観察」 中止
10月30日 「月を観察」
11月27日 「よいの明星を観察」
12月25日 「木星の観察」
1月29日 「星団の観察」
2月26日 「月の観察と月の話」
3月24日 「土星の観察」

月



● 遺跡見学会

平塚市岡崎小学校庭内上ノ入B遺跡第4次調査が7月20日～8月31日まで行なわれた。その間、毎週土曜日に遺跡見学会を開いた。

7月31日・8月7日・14日・21日の4回

資料の寄贈 (51・5~52・2)

開館して11ヶ月、その間皆様方から多くの資料を寄贈していただきました。資料は大切に保管し、今後の展示・普及・研究に生かしていくつもりです。

- 5月1日 牛乳瓶
平塚市中原1-6-22 松本 茂雄
鉢・薬(皿)バカリ、灯明道具
平塚市新宿1196 末政 利通様
5月4日 海軍火薬廠関係資料・バチ
平塚市中里9-23 小瀬村 二一様
5月6日 笛
平塚市中里12 岡本 虎之助様
海軍火薬廠関係資料
藤沢市鶴沼1-7-23 岡本 駿様
海軍火薬廠関係資料
山梨市1丁目町 広瀬 俊勝様
大震災記念写真帖
平塚市山下786-2 和田 良介様
平塚市制祝賀記念写真帖
平塚市須賀 府川 友次郎様
5月15日 大刀
中郡大磯町西小磯805 永山 茂様
5月25日 油彩画「達上池」
平塚市夕陽ヶ丘13-17 高部 千香子様
5月28日 土器(土師器台付壺)
平塚市真田1241 古屋 武治様
6月4日 チョウナ、ミシン他
平塚市宝町10-6 石塚 しも様
6月10日 地獄絵図模写
平塚市土屋1457 杉山 憲三様
6月17日 相州ダルマ製作工程品一式
平塚市四之宮778 長島 国男様
7月3日 三味線、写真
平塚市下島645 山梨 政男様
7月17日 会席膳、重箱、エッチング他
平塚市中原1-25-6 山口 寿栄様
7月27日 オノマガリ
福島県耶麻郡高郷村 山口 正一様
當撰状、地券
平塚市片岡878 小巻 庸子様
8月22日 1斗桶、棒バカリ

- 平塚市城所 三枝 昇三様
9月2日 青磁片多数
平塚市宮松町16-1 久保田 正男様
北金目村警防団紳天、モモンキ
平塚市御殿1-24-4 千野根 本達様
9月22日 車長持、五月節供人形他
中郡二宮町二宮220 須藤 邦夫様
10月18日 桧、棒バカリ
平塚市横内団地42-204 加賀谷勇雄様
11月12日 そろばん
平塚市新宿 吉川 博様
12月2日 ハナムスピ
平塚市入野185 吉川 六太郎様
12月3日 ゾーリ
平塚市入野264 今野 四郎様
ゾーリ
平塚市入野329 関本 市五郎様
12月26日 長持、米ビッ他
平塚市桃浜町24-3 川上 コマ様
1月20日 崇善小学校授業料納付書
大磯町北下町1713 関野 秀雄様
1月21日 旧下島村文書
平塚市万田672 杉山 民之助様
1月4日 おかざり
平塚市広川723 鎌田 尚雄様
1月5日 薔薇機
平塚市旭 旭婦人会様
1月20日 鉄瓶
平塚市馬入2638 島津 幸政様
1月30日 稲荷講連名帳
平塚市上平塚7-5 渡辺 盛市様
土器(土師器坏)
平塚市北金目168 佐野 典久様

はくぶつかん VOL.1 #11
昭和52年3月1日 通巻11

発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111

印刷 平塚市総務部行政課文書係

©1977